

# 月桂樹

(愛称)

(正式名称)高金利先進国債券オープン(毎月分配型)



## ファンドの概要

設定日：2003年8月5日

償還日：無期限

決算日：原則毎月10日

収益分配：決算日毎

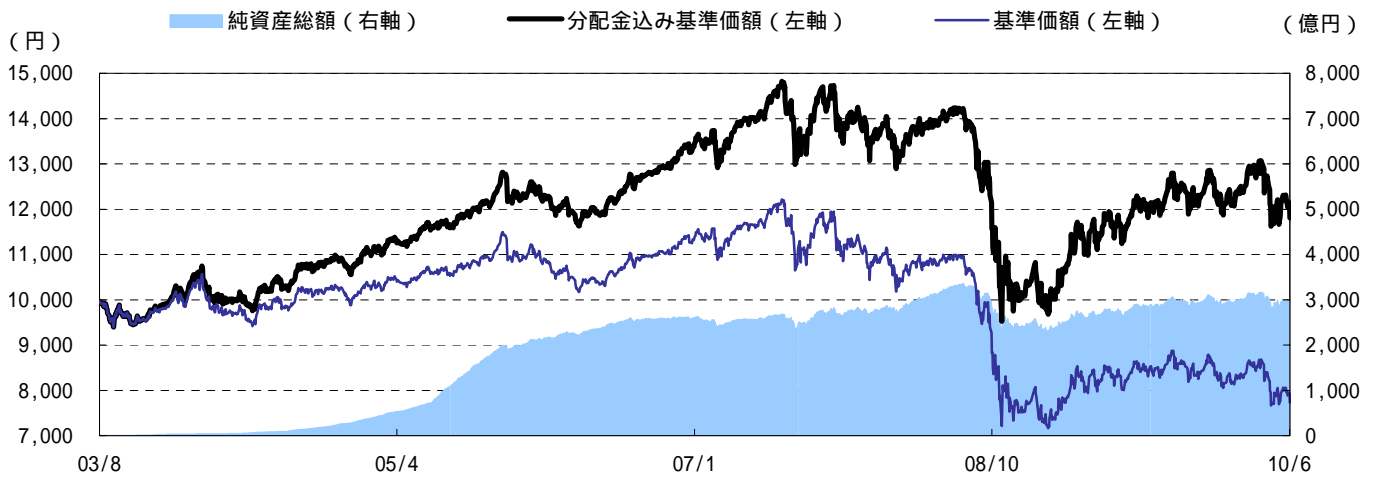
### 【ファンドの特色】

1. 格付が高く、相対的に高金利のソブリン債に投資します。
2. 原則として、毎月、安定した収益分配を行なうことをめざします。

## 運用実績

このレポートでは基準価額および分配金を1万口当たりで表示しています。このレポートのグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

### < 基準価額の推移 >



分配金込み基準価額は、分配金(税引前)を再投資したものを表示しています。  
基準価額は、信託報酬(年率1.3125%(税抜1.25%))控除後の値です。

基準価額：7,727円

純資産総額：2,889.96億円 (マザーファンド：3,870.77億円)

### < 基準価額の騰落率 >

1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
-1.73%	-6.99%	-4.95%	-0.27%	-18.39%	18.05%

基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資し計算しています。

### < 分配金実績(税引前)と決算日の基準価額 >

	分配金	基準価額		分配金	基準価額
設定来合計	4,150円		09・12・10	60円	8,338円
直近12期計	720円		10・1・12	60円	8,730円
09・7・10	60円	8,023円	10・2・10	60円	8,163円
09・8・10	60円	8,640円	10・3・10	60円	8,250円
09・9・10	60円	8,473円	10・4・12	60円	8,590円
09・10・13	60円	8,584円	10・5・10	60円	8,339円
09・11・10	60円	8,615円	10・6・10	60円	7,761円

投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

当資料は、日興アセットマネジメントが当ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)を補足することなどを目的とし、投資家の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくために作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

月桂樹

ポートフォリオの内容

<資産構成比>

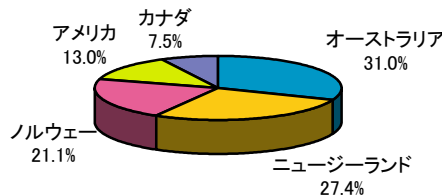
公社債	97.2%
うち現物	97.2%
うち先物	0.0%
現金その他	2.8%

<利回り等>

平均クーポン	6.21%
平均直接利回り	5.69%
平均最終利回り	4.35%
平均デュレーション	4.7年
平均残存期間	5.6年

上記は個別債券について加重平均したものです。直接利回りは、債券の時価価格に対する1年間に受け取る利息の割合を表したものです。最終利回りは、債券を満期まで保有した場合の利回りです。各利回りは、将来得られる期待利回りを示すものではありません。

<債券国別投資比率>



<債券格付別構成比率>

A a a	97.0%
A a	3.0%
A 以下	0.0%
無格付	0.0%

格付は、ムーディーズ社によるものを原則としています。

<実質通貨別投資比率>

通貨	比率
1 オーストラリアドル	30.7%
2 ニュージーランドドル	27.2%
3 ノルウェークローネ	20.7%
4 アメリカドル	12.8%
5 カナダドル	8.2%

為替ヘッジは原則として行っておりません。

<債券セクター別構成比率>

国債	38.3%
地方債	8.5%
政府保証債等	53.2%
その他	0.0%

<債券組入上位10銘柄> (組入銘柄数: 99銘柄)

銘柄	クーポン(%)	償還日	通貨	格付	比率
1 ニュージーランド国債	6	2021/5/15	ニュージーランドドル	Aaa	7.0%
2 ノルウェー国債	5	2015/5/15	ノルウェークローネ	Aaa	6.7%
3 ノルウェー国債	6.5	2013/5/15	ノルウェークローネ	Aaa	6.4%
4 ノルウェー地方金融公社 (KBN)	10.5	2015/3/6	オーストラリアドル	Aaa	4.6%
5 ノルウェー国債	4.5	2019/5/22	ノルウェークローネ	Aaa	3.7%
6 オランダ自治体金融公庫 (BNG)	10.5	2015/3/7	ニュージーランドドル	Aaa	2.4%
7 Queensland Treasury Corporation	7.125	2017/9/18	ニュージーランドドル	Aa1	2.3%
8 ドイツ復興金融公庫 (KfW)	6.375	2015/2/17	ニュージーランドドル	Aaa	2.1%
9 ノルウェー国債	4.25	2017/5/19	ノルウェークローネ	Aaa	2.1%
10 欧州復興開発銀行 (EBRD)	9.5	2010/7/29	ニュージーランドドル	Aaa	2.0%

「債券国別投資比率」、「利回り等」、「債券セクター別構成比率」、「債券格付別構成比率」、「債券組入上位10銘柄」は、マザーファンドの状況です。

「債券国別投資比率」、「債券セクター別構成比率」、「債券格付別構成比率」、「債券組入上位10銘柄」は、対組入債券評価額の比率です。

「資産構成比」、「実質通貨別投資比率」は、マザーファンドを考慮した実質の値であり、対純資産総額の比率です。

「実質通貨別投資比率」は外貨建資産の実質的な通貨別の投資比率です。

2007年1月末より銘柄名称を一部アルファベット表記にしています。

<基準価額変動の要因(直近1ヵ月)>

国	債券要因	内訳		為替要因	信託報酬等 要因	収益分配金 要因
		インカム	キャピタル			
オーストラリア	34円	13円	21円	-74円	/	/
ニュージーランド	34円	12円	22円	-30円		
ノルウェー	-7円	7円	-14円	-60円		
アメリカ	18円	4円	14円	-31円		
カナダ	10円	1円	10円	-24円		
小計	90円	37円	53円	-219円	-8円	-60円
各要因合計: 債券 + 為替 + 信託報酬等 + 収益分配金 =						-197円

上記の要因分析は概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。傾向を知るための目安としてご覧下さい。

インカムとは、利子などから得られる収益です。

キャピタルとは、金利変動等の影響による保有債券の評価損益の変動と売買損益の合計です。

「債券国別投資比率」、「基準価額変動の要因」は発行通貨ベースで国別に分類して表示しております。

当レポート中の各数値は四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。

投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

当資料は、日興アセットマネジメントが当ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)を補足することなどを目的とし、投資家の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくために作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

## 月桂樹

## 運用コメント

## 【国別概況】

## (オーストラリア)

債券利回りは、国内で強弱交錯した内容の経済指標が相次ぐなか、欧州の財政問題の動向などを眺めつつ、方向感の定まらない展開が続きましたが、下旬には欧米経済の先行き不透明感を背景とした投資家の安全資産選好を受けて利回りは低下しました。

オーストラリアドルは、下旬に入り、中国当局の人民元相場の弾力化策を受け、中国の安定的な景気回復による対中貿易の拡大が期待されたことなどから、対円で大幅に上昇する局面もありましたが、その後は欧米での景気減速懸念などが意識され、投資家の円選好が強まったことから、やや値を下げました。

10年国債利回り 5.15% (前月5.42%) オーストラリアドル 75.08円 (前月77.32円)

## (ニュージーランド)

債券利回りは、ニュージーランド準備銀行(中央銀行)がおよそ3年ぶりの利上げを実施しましたが、相場への影響が限定的となるなか、概ねレンジ内で推移しました。月末にかけては、オーストラリアの債券利回りに追随し、利回りは小幅に低下しました。

ニュージーランドドルは、中旬に中国の貿易増加などを背景に商品相場が堅調となるなか、為替市場全般で高金利通貨・資源国通貨が選好されたことから、対円で強含みましたが、月末にかけては、欧米経済の先行き不透明感が強まったため、反落しました。

10年国債利回り 5.39% (前月5.55%) ニュージーランドドル 61.10円 (前月61.98円)

## (ノルウェー)

債券利回りは、中旬に、財政難が懸念されるスペインなどユーロ圏諸国での国債入札が順調に消化されると、欧州における過度な財政不安が和らいだため、相対的に安全資産とされるノルウェー国債に売りが広がり上昇しました。しかし下旬は、ユーロ圏の債券利回りに追随し、債券利回りは低下しました。

ノルウェークローネは、欧州の財政問題の動向や円/ユーロ相場などを眺めつつ、対円で狭いレンジ内で推移しました。

10年国債利回り 3.50% (前月3.51%) ノルウェークローネ 13.58円 (前月14.08円)

## (アメリカ)

債券利回りは、雇用統計で民間雇用の伸び悩みが見られ、景気回復ペースの鈍化が懸念されたことから、上旬に低下しました。中旬に入り、中国の堅調な貿易統計などを支援材料に米国株式市場が強含むと、利回りは上昇に転じました。しかし半月以降は、住宅市場の停滞を示す経済指標や、米国連邦準備制度理事会(FRB)の慎重な景気認識などを背景に債券買いが膨らんだため、利回りは再び低下基調となりました。

アメリカドルは、日本の新たな首相候補として有力視された財務相が円安誘導に積極的との見方から堅調に始まりましたが、その後は米国経済の回復ペースの鈍化懸念を背景に、対円で穏やかな下落基調となりました。下旬には、欧米経済の不透明感が強まるなか、FRBの低金利政策の長期化観測が広がったことなどから、円買い・アメリカドル売りが膨らみ、1アメリカドル=90円を割り込みました。

10年国債利回り 2.95% (前月3.29%) アメリカドル 88.48円 (前月91.31円)

## (カナダ)

債券利回りは、カナダ中央銀行がおよそ3年ぶりの利上げに踏み切り、その後の追加利上げをめぐる思惑が交錯するなか、狭いレンジ内で推移しました。下旬には、米国債券利回りの低下につれて、カナダの債券利回りも低下基調となりました。

カナダドルは、カナダ中央銀行の追加利上げをめぐる不透明感から、方向感の定まらない展開となりました。中旬は、堅調な原油相場を背景に対円で上昇しましたが、下旬には小売売上高の大幅な低下などを受け、反落しました。

10年国債利回り 3.10% (前月3.31%) カナダドル 83.76円 (前月86.74円)

## 【当月の投資行動】

6月は、欧州の財政問題が引き続き市場の関心を集め、世界的に困難な市場環境となりました。多くの国で債券価格が上昇し、金利の低下基調が継続しました。また、円がほとんどの通貨に対し上昇しました。財政赤字削減に向けて各国政府が景気刺激策からの転換に向かうなか、世界景気の持続的な回復に懸念が生じています。

投資行動としては、オーストラリアとノルウェーへの投資比率を引き下げ、カナダへの投資を増額しました。また、ポートフォリオ全体のデュレーションは、5月末時点から若干長期化させました。

## 【今後の投資方針】

7月は現在の組入比率を概ね継続する方針ですが、カナダへの投資の増額とノルウェーとオーストラリアの若干のポジションの減額を検討します。

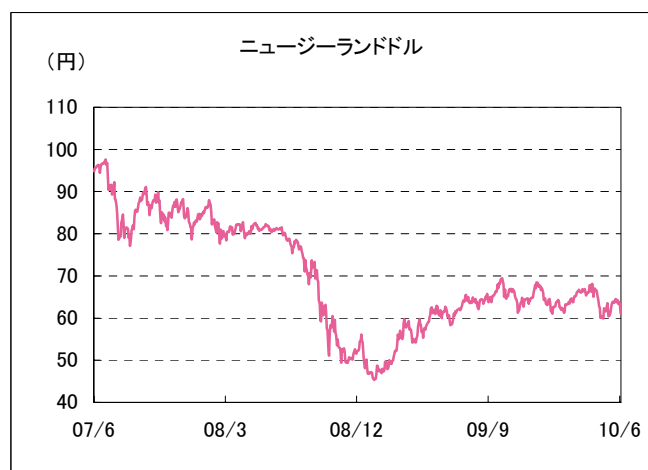
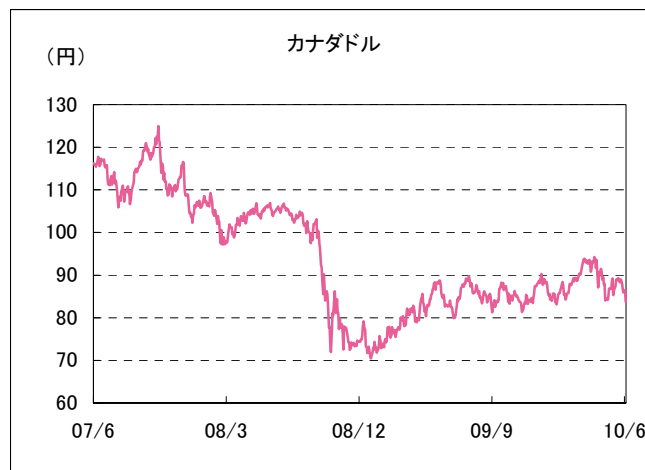
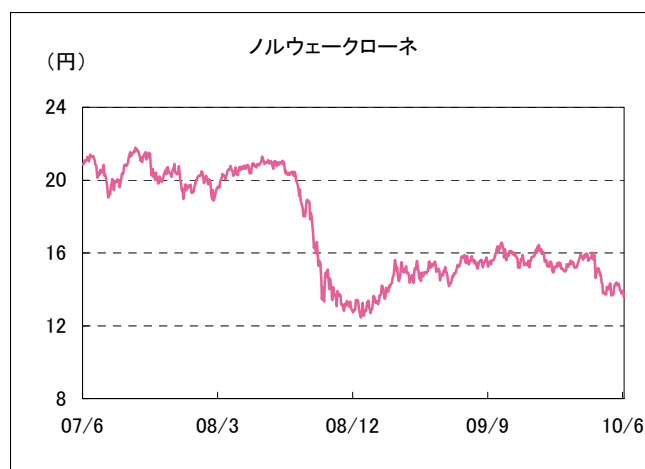
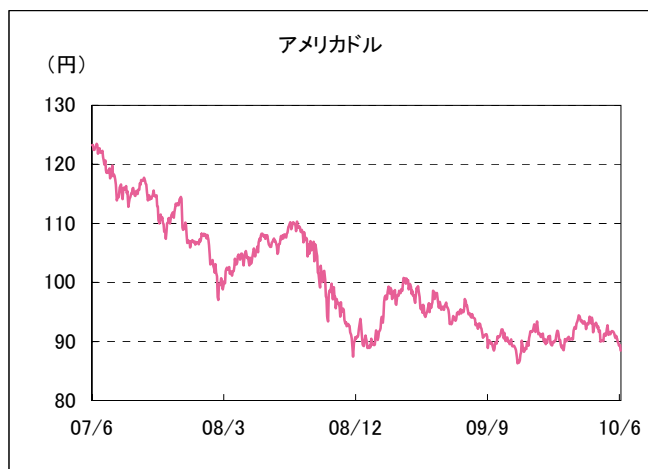
また、デュレーションについては、パフォーマンス向上を目的として、国ごとに調整していく考えです。

投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

当資料は、日興アセットマネジメントが当ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)を補足することなどを目的とし、投資家の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくために作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

月桂樹

ご参考：為替推移



各グラフは各通貨の円に対する推移です。  
 各グラフの数値は三菱東京UFJ銀行発表の対顧客電信売買相場の仲値（TTM）です。  
 各グラフは過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

**投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。**

当資料は、日興アセットマネジメントが当ファンドの投資信託説明書（交付目論見書）を補足することなどを目的とし、投資家の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくために作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

## お申込メモ

- 商品分類 : 追加型投信 / 海外 / 債券  
 お申込単位 : お申込単位につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。  
 お申込価額 : お申込受付日の翌営業日の基準価額  
 お申込不可日 : 取得申込日が下記のいずれかに当たる場合は、取得のお申込みの受付は行ないません。  
 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。  
 ・英国証券取引所の休業日  
 ・ニューヨーク証券取引所の休業日  
 ・シドニー先物取引所の休業日  
 ・ロンドンの銀行休業日  
 ・ニューヨークの銀行休業日
- 信託期間 : 無期限(2003年8月5日設定)  
 決算日 : 毎月10日(休業日の場合は翌営業日)  
 収益分配 : 毎決算時に、分配金額は、委託会社が決定するものとし、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。なお、分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。
- ご換金価額 : 換金請求受付日の翌営業日の基準価額  
 ご換金不可日 : 換金請求日が下記のいずれかに当たる場合は、換金請求の受付は行ないません。  
 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。  
 ・英国証券取引所の休業日  
 ・ニューヨーク証券取引所の休業日  
 ・シドニー先物取引所の休業日  
 ・ロンドンの銀行休業日  
 ・ニューヨークの銀行休業日
- ご換金代金のお支払い : 原則として、換金請求受付日から起算して5営業日目からお支払いします。  
 課税関係 : 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。  
 課税上は、株式投資信託として取り扱われます。  
 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## 手数料等の概要

- ・お客様には、以下の費用をご負担いただきます。  
 <お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>  
 ・お申込手数料：お申込手数料率は、2.1% (税抜2%) を上限として販売会社が定める率とします。  
 収益分配金の再投資により取得する口数については、お申込手数料はかかりません。  
 ・換金手数料：ありません。  
 ・信託財産留保額：ありません。  
 <信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>  
 ・信託報酬：純資産総額に対して年率1.3125% (税抜1.25%) を乗じて得た額  
 ・その他費用：組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息 など  
 その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。  
 当ファンドの手数料などの合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。  
 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## 委託会社、その他関係法人

- 委託会社 : 日興アセットマネジメント株式会社  
 投資顧問会社 : 日興アセットマネジメント アメリカズ・インク  
 受託会社 : NCT信託銀行株式会社  
 販売会社 : 販売会社については下記にお問い合わせください。  
 日興アセットマネジメント株式会社  
 [ホームページ] <http://www.nikkoam.com/>  
 [コールセンター] 0120-25-1404 (午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

## お申込みに際しての留意事項

## リスク情報

- ・当ファンド(マザーファンドを含みます。)は、主に債券など値動きのある証券(外貨建証券は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。
- ・当ファンドの主なリスクは以下の通りです。
  - 【価格変動リスク】一般に公社債は、金利変動により価格が変動するリスクがあります。一般に金利が上昇した場合には価格は下落し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。ただし、その価格変動は、残存期間・発行条件などによりばらつきがあります。
  - 【流動性リスク】市場規模や取引量が少ない場合、組入銘柄を売却する際に市場実勢から期待される価格で売却できず、不測の損失を被るリスクがあります。
  - 【信用リスク】一般に公社債の発行体にデフォルト(債務不履行)が生じた場合またはそれが予想される場合には、公社債の価格が下落(価格がゼロになることもあります。)するリスクがあります。
  - 【為替変動リスク】外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

その他の留意事項

- ・当資料は、日興アセットマネジメントが「高金利先進国債券オープン（毎月分配型）/愛称：月桂樹」の投資信託説明書（交付目論見書）を補足することなどを目的とし、投資家の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくために作成した販売用資料です。
- ・投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- ・投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、販売会社より、投資信託説明書（交付目論見書）などをあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ず詳細をご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

設定・運用は 日興アセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第368号  
 加入協会：（社）投資信託協会  
 （社）日本証券投資顧問業協会

お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会		
		日本証券業協会	(社)日本証券投資顧問業協会	(社)金融先物取引業協会
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第2号		
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号		
株式会社紀陽銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第8号		
株式会社京葉銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第56号		
株式会社滋賀銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第11号		
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第10号		
湘南信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第192号		
株式会社中国銀行	登録金融機関	中国財務局長（登金）第2号		
株式会社筑波銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第44号		
東京海上日動火災保険株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第135号		
株式会社東和銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第60号		
株式会社栃木銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第57号		
日興コーディアル証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2251号		
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第142号		
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第10号		
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第134号		
株式会社百十四銀行	登録金融機関	四国財務局長（登金）第5号		
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第152号		
株式会社福井銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第2号		
株式会社北洋銀行	登録金融機関	北海道財務局長（登金）第3号		
株式会社北國銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第5号		
株式会社みちのく銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第11号		
水戸証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第181号		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号		